

部品情報編

G9 給湯一熱源化改修

給湯一熱源化改修		グループ分類 G9-2
部品名称 浴室設置型全自動ふろ給湯器	改修用部品分類 外壁貫通形給湯器(潜熱回収型)	



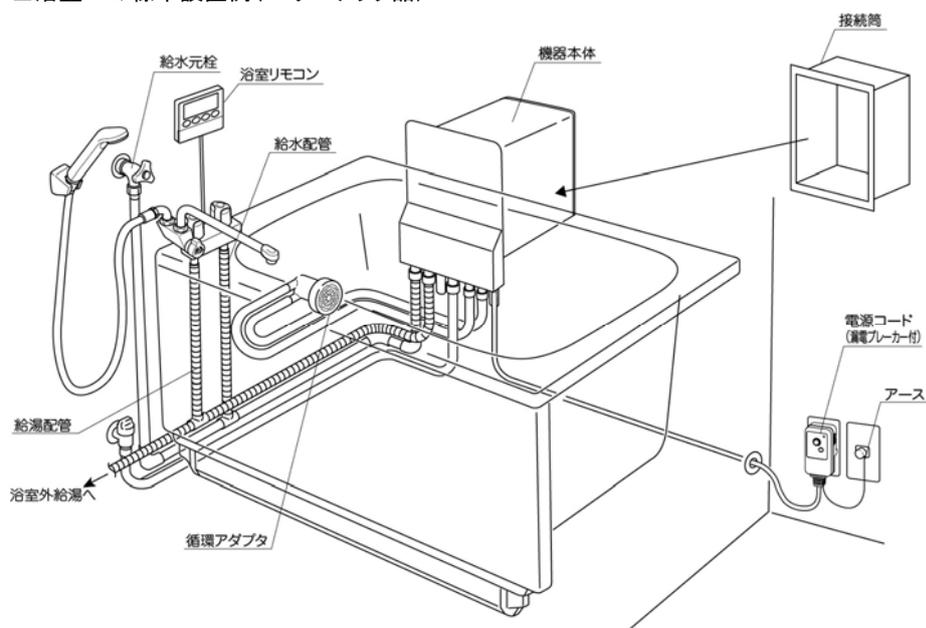
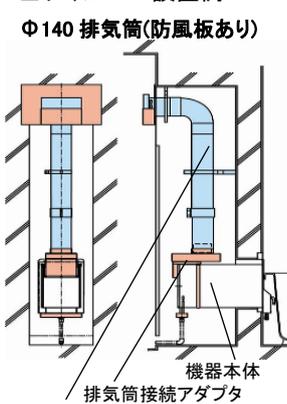
ポイント	既設バランス釜の給排気筒取付壁穴を利用して設置する給湯器なので、躯体改修など大規模工事をせずとも、給湯器入替(大能力化による浴室、台所の給湯一熱源化)、浴槽大型化が可能です。
特色	<ul style="list-style-type: none"> 既設バランス釜の給排気筒取付壁穴を利用して設置する方式であり、躯体改修など大規模工事が不要です。 浴室はそのままひとまわり大きな浴槽に交換できます。 16号エコジョーズ給湯器です(ドレン水は浴室内に排水します)。 専用の混合水栓を設定、給水圧の低い最上階でも快適にお使いいただけます。
概要	<ul style="list-style-type: none"> 集合住宅の浴室に設置されたバランス釜の給排気筒取付壁穴を利用して設置します(外壁貫通設置式)。 給湯能力16号、追いだき機能付きの全自動ふろ給湯器です。 浴室内にあった既設釜のスペース分、広い浴槽を設置できます。 エコジョーズ給湯器であり、省エネ、CO2削減が図れます。 既設のガス配管、給水栓を利用します。浴室外(台所等)への給湯は延長配管工事が必要です。ドレン水は中和し浴室内に排水しますので、ドレン水排出用配管工事は不要です。 台所用の追加リモコンも対応します。 チャンバー設置タイプもラインアップしています。 フルオートタイプなので、リモコンスイッチひとつで風呂の湯張り、保温運転、足し湯運転も自動で行います。 リモコンにはボイス機能を搭載し、湯張りや追いだき操作時は音声でお知らせします。 リモコンは大画面液晶で表示も見やすく、ボタンは色分けされて押しやすく操作も簡単です。 クオリティー21に対応しています。

設置イメージ



部品概要	<p>外形寸法(ハウステック品)</p> <p>■ 標設置準タイプ</p> <p>機器本体</p> <p>■ チャンバー設置タイプ</p> <p>排気筒接続アダプタ(別売)</p> <p>排気筒接続部</p> <p>ドレン受け(アダプタに付属)</p> <p>浴室リモコン(本体付属)</p> <p>■ 厚壁設置タイプ</p> <p>排水ホース</p> <p>おいだき専用ホース</p> <p>ガス</p> <p>ドレンホース</p> <p>給水</p> <p>給湯</p> <p>40 40 47.5 34.5</p>
	<p>【注意】設置制約については、各取扱企業に確認をお願いします。</p>

部品仕様	設置方式 外壁貫通設置型:16号全自動エコジョーズふろ給湯器(瞬間式) 給湯能力 16~2.5号 対応ガス質 都市ガス(13A、12A)、LP ガス消費量(13A) 同時 最大 39.9kW / 給湯 最大 30kW、最小 5.0kW / 風呂 9.9kW 外形寸法(ハウステック品本体) 標準タイプ H461(壁貫通部 332) × W286(壁貫通部 228) × D610(壁貫通部 560) 接続配管 ガス R1/2(強化ガスホース) :最大取付壁厚 400 給水 給水:G1/2B 給湯:G1/2B 風呂 専用循環ホース(循環ホース、循環アダプタ付属) 電源 AC100V バリエーション チャンバー設置、厚壁設置
------	---

標準的な設置方法	<p>■浴室への標準設置例(ハウステック品)</p>  <p>■チャンバー設置例 Φ140 排気筒(防風板あり)</p>  <p>【注意】 排気吹き出し方向に変色、腐食を起す建具や、廊下天井面に給気や換気口がある等、開放廊下の開口に向けて排気を吹き出す必要がある場合は、Φ100専用品(防風板なし)を使用してください。</p>
----------	---

- 設置条件等
- ・ バランス釜の給排気方式がダクト方式(SE・U)の場合、取替えはできません。
 - ・ 共用片廊下への設置が出来ない場合があります、所轄の消防局に確認をしてください。
 - ・ 機器取付の壁厚は、標準設置用で最大400mm、チャンバー設置で最大365mm、厚壁設置用で最大700mmです(ハウステック)。
 - ・ 取付壁はコンクリートなど必ず不燃構造のこと。可燃壁への取付けは専用の接続筒を使用、10mm以上の離隔距離を確保してください。
 - ・ 取付壁穴(木枠・金枠など)の内寸は、最小で幅230×335mm 以上必要です。
 - ・ 機器の点検修理のため、落とし込み・埋め込み設置など簡単に浴槽を動かせない浴室には設置できません。
 - ・ 浴槽上縁部位置に給水元栓・ガス元栓などの障害物があると浴槽の取外しができなくなりますので注意してください。
 - ・ 電源は、必ず浴室外の専用コンセント(アース端子付)を使用してください。
 - ・ 浴槽および水栓は、必ず専用品を使用してください。浴槽を設置する際は、中和器との接触に注意してください。
 - ・ 集合住宅の最上階等、給水圧が低い場合は十分な性能が得られない場合があります。147~490kPaの給水圧範囲で使用してください。

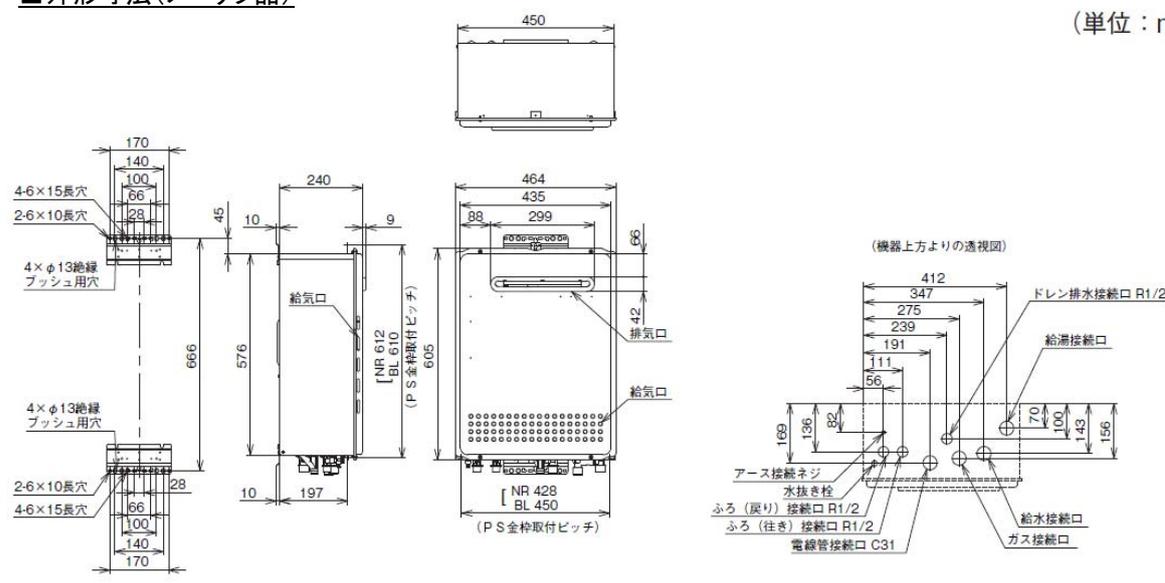
- 工事概要
- (1) 工事条件 設置条件を参照
 - (2) 事前調査
 - ・ チャンバー設置、浴室寸法、保守・点検スペース確認(浴室幅・奥行、入口寸法、浴槽は600mm 以上引き出せること)
 - ・ 給排気方式(SE・Uは不可)、共用片廊下設置可否の確認
 - ・ 取付壁穴の内寸、奥行き確認(幅230×335mm 以上必要)
 - ・ 可燃物、障害物、窓との離隔距離が確保できていることを確認
 - ・ ガス種、100V電源位置、ガス・給水元栓位置の確認
 - (3) 工事内容
 - ①既設バランス釜、浴槽撤去
 - ②機器本体の取付(取付穴の処置、本体取付)
 - ③電気工事(電源コード取入・本体接続、浴室リモコンの設置)
 - ④給水・給湯配管工事(給水・給湯配管の本体及び専用水栓との接続)
 - ⑤ガス配管の接続
 - ⑥中和器の取付※(ドレンホースと中和器の接続、中和器の浴室壁への取付) ※浴室壁取付が必要な場合に実施
 - ⑦浴槽据付と循環アダプタの取付(循環アダプタ取付、浴槽据付(転倒防止処置)、浴槽エプロンの取付)
 - ⑧試運転
 - (4) 仮設・運搬・ストック 浴室は養生の上、作業のこと 機器、浴槽の浴室撤去・搬入時は、ドア・壁等との接触に注意のこと
 - (5) 標準工期 解体、撤去:3時間(在来浴室・既存浴室ユニットに設置) 据付、清掃:3時間 合計:6時間
 - (6) 工事騒音・振動 バランス釜からの素取替え時は騒音・振動等発生なし
 - (7) 動力等 不要
 - (8) 設置のための関連工事 配線工事 配管工事
 - (9) 推奨関連工事(給湯一熱源化工事) 浴室外(台所等)への給湯配管(配管は、機器から水栓給湯配管の途中から分岐してください)

取扱企業	企業名	製品型式
	<ul style="list-style-type: none"> ・ ハウステック WF-S1601AT(標準タイプ) WF-S1601AT-C(チャンバータイプ) WF-S1601ATL(厚壁タイプ) WF-S1601ATD WF-1612AT-BL WF-805AT-BL ・ ガスター EHOL-E1600AQ(標準タイプ) EHOL-E1600AQ-C(チャンバータイプ) EHOL-E1600AQ-L(厚壁タイプ) ・ リンナイ RUF-HK161A(標準タイプ) RUF-HK161AC(チャンバータイプ) ・ ノーリツ GTS-C165A(標準タイプ) GTS-C165AC(チャンバータイプ) GTS-C165AD(暖房機能付き) ・ 東京ガス HK-S816RFWHB-RA(標準タイプ) KG-S816 RFWHB-RA(標準タイプ) ・ 大阪ガス 131-K970(標準タイプ) 131-K971(チャンバータイプ) 131-K972(厚壁タイプ) 131-K959(暖房機能付き) 	

給湯一熱源化改修		グループ分類 G 9-2
部品名称 潜熱回収型給湯器 ドレン自然落下式	改修用部品分類 ガス給湯器(潜熱回収型)	

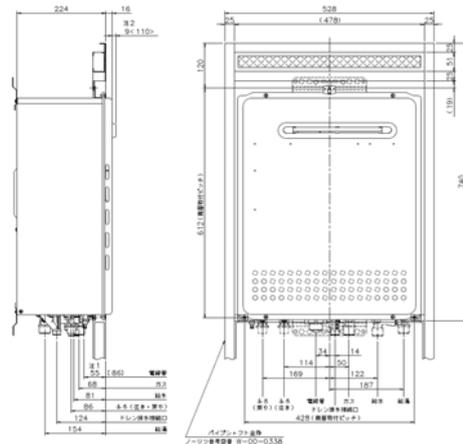
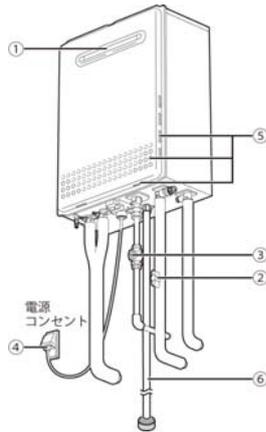


ポイント	PS 内に 16 号の給湯器を新設することにより、 高効率タイプで、従来タイプから、大幅に CO2 と光熱費を削減。	設置イメージ 
特色	<ul style="list-style-type: none"> 給湯能力 16 号。(20 号、24 号タイプあり) ふろ自動湯張り、追いだき機能付。 PS 標準設置型。 潜熱回収型高効率タイプ。潜熱回収によりドレンが発生 排気バリエーション (屋外壁掛、PS アルコーブ設置形、PS 設置前方排気延長形、PS 設置後方排気延長形、PS 上方排気延長) 	
概要	<ul style="list-style-type: none"> PS 標準設置型 16 号風呂給湯器 PS 内に設置 ガス、給水、給湯配管工事が必要。AC100V 電源を使用。 ドレン用の排水管工事が必要。 給排気が適切に行えることが必要。 	

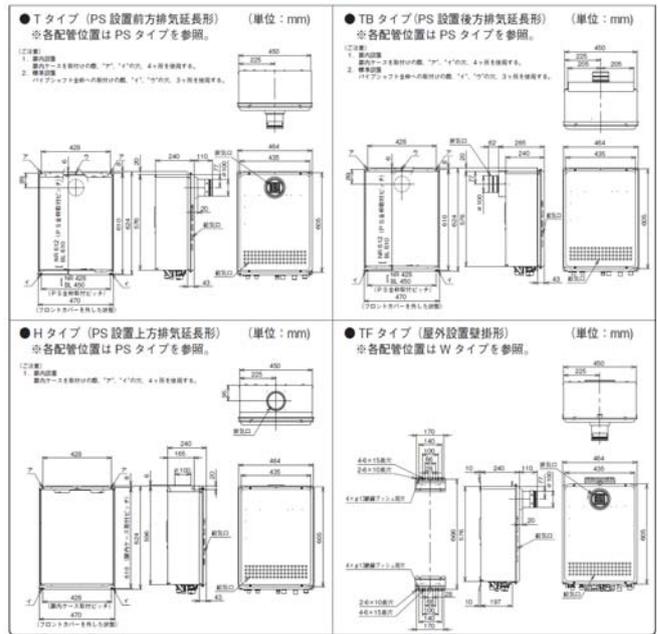
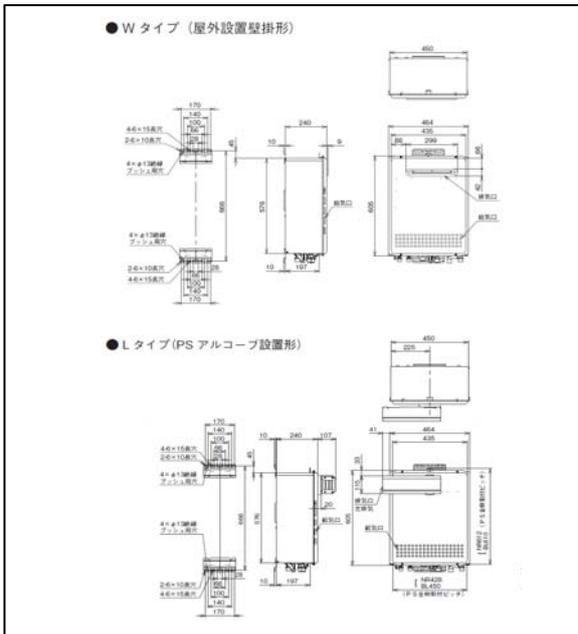
部品概要	<p>■外形寸法(ノーリツ品)</p>  <p>(単位：mm)</p>
	<p>【注意】設置制約については、各取扱企業に確認をお願いします。</p>

部品仕様	<p>給湯能力……………16～2.5 号 ガス消費量(都市ガス 13A)……………同時:37.8Kw / 給湯:最大 29.1kW、最小 4.65kW / 風呂:11.6kW 外形寸法(本体)……………H605 × W464 × D240 ガス・給水/給湯・ふろ接続配管……………ガス:15A(R1/2) ・給水/給湯:15A(R1/2)または 20A(R3/4) ・ふろ:15A(R1/2) ふろ配管最大延長……………φ 12.7 システムチューブの場合:片道 10 曲り 25m、 φ 10 樹脂管の場合:片道 25m ※最大延長は一例 ドレン接続配管……………15A(R1/2) 電源……………AC100V バリエーションの概要……………排気バリエーション(屋外壁掛、PS アルコーブ設置形、PS 設置前方排気延長形、PS 設置後方排気延長形、PS 上方排気延長)</p>
------	--

- ① 排気口
燃焼した排気ガスを出します。
- ② 給水元栓
- ③ ガス栓
- ④ 電源プラグ
- ⑤ 給気口
燃焼用の空気を吸い込みます。
- ⑥ ドレン配管
結露水を排水します。



■排気バリエーション



標準的な設置方法

設置条件等

- ・ 設置工事は専門の資格者が行うこと。
- ・ 設置工事説明書と「ガス機器の設置基準及び実務指針(日本ガス機器検査協会)」に従い、関係する法・条例などを遵守すること。
- ・ 給排気に関する設置基準や防火上必要な処置などの設置条件は、設置工事説明書と「ガス機器の設置基準及び実務指針(日本ガス機器検査協会)」に従うこと。
- 屋外壁掛設置の場合の注意
 - ・ 可燃物との間に防火上有効な間隔をとって設置してください。(前方 600mm以上、上方 300mm 以上、側方 150mm 以上、など)
 - ・ 給排気が十分できる場所に設置してください。
 - ・ 機器の排気口から、定められた範囲内に燃焼排気ガスが室内に流入するおそれのある開口部がないことが必要です。
 - ・ 避難通路となるベランダに設置する場合は、有効な避難通路幅 600mm 以上を確保してください。
 - ・ コンセントは、できるだけ JIS 防雨型コンセント(接地端子付)を設けてください。防雨型コンセント以外の場合は、コンセントに雨がつかからないような処置をしてください。

工事概要

- | | |
|----------------|--|
| (1) 工事条件 | ・ 設置条件を参照 |
| (2) 事前調査 | ・ ガス種 ・ 可燃物との離隔距離を確保できること ・ 建物開口部との離隔距離を確保できること |
| (3) 工事内容 | ①機器の取り付け工事 ②給水・給湯配管工事 ③ドレン配管工事 ④ガス配管工事
⑤ふろ追ひだき配管工事 ⑥電気工事 ⑦リモコンの設置・接続工事 ⑧試運転 |
| (4) 仮設・運搬・ストック | |
| (5) 標準工期 | ・ 約2時間 |
| (6) 工事騒音・振動 | ・ 機器取り付け工事、浴槽穴あけ、配管固定作業時に騒音・振動の発生する可能性あり。 |
| (7) 動力等 | ・ 不要 ・ 工事用水 |
| (8) 設置のための関連工事 | ・ なし |
| (9) 推奨関連工事 | ・ なし |

取扱企業

- | | |
|---|--|
| <ul style="list-style-type: none"> ・ ノーリツ ・ リンナイ ・ ガスター ・ ハウステック ・ パロマ ・ パーパス ・ 大阪ガス ・ 東邦ガス ・ 東京ガス | <p>企業名</p> <p>製品番号</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ GT-C1652 シリーズ ・ RUF-E1611 シリーズ ・ ERUF-E シリーズ, RUF-SE シリーズ, RUF-K シリーズ ・ WZ-S162 シリーズ ・ FH-E166 シリーズ ・ GX-H1600Z シリーズ ・ 131-N540 型シリーズ ・ GT-C1652-TG シリーズ ・ NR-S816RFWB シリーズ, KG-S816RFWA シリーズ, KG-S816RFWB シリーズ |
|---|--|

給湯一熱源化改修

グループ分類

G 9-2

部品名称

潜熱回収型給湯器 ドレン三方弁方式

改修用部品分類

ガス給湯器(潜熱回収型)

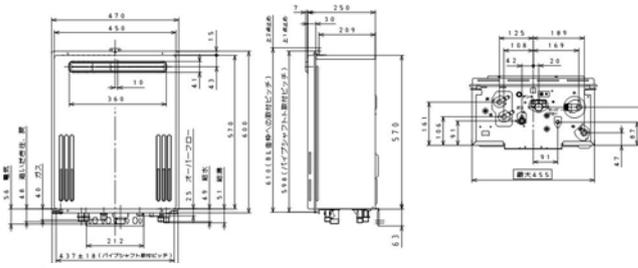
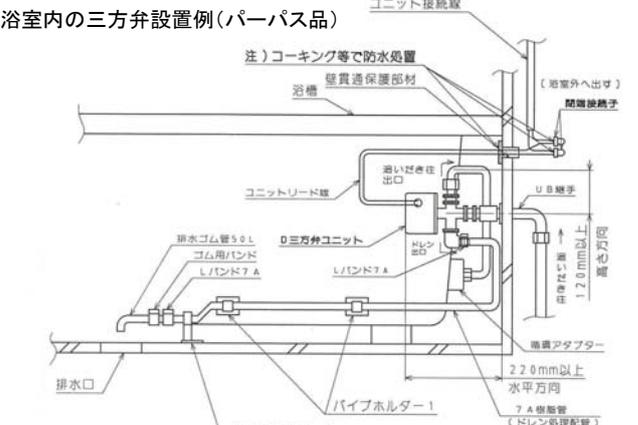
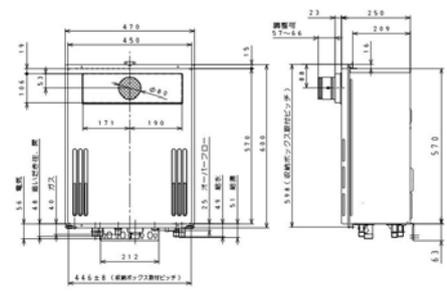
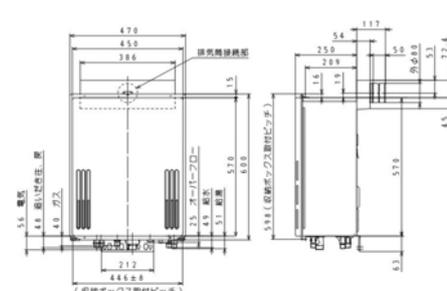


ポイント	PS 内に 16 号の給湯器を新設することにより、高効率タイプで、従来タイプから大幅に CO2 と光熱費を削減。	設置イメージ
特色	<ul style="list-style-type: none"> 給湯能力 16 号。(20 号タイプ、24 号タイプあり) ふろ自動湯張り、追焚機能付 PS 標準設置型 潜熱回収型高効率タイプ。潜熱回収により発生したドレンを三方弁を利用してユニットバスのドレンパンへ排出。 排気バリエーション(扉内設置タイプ、後方排気タイプ) 	
概要	<ul style="list-style-type: none"> PS 標準設置型 16 号風呂給湯器 PS 内に設置 ガス、給水、給湯配管工事が必要。AC100V 電源を使用。 ドレンの排出工事として、三方弁の浴室内設置及び配管工事が必要。 給排気が適切に行えることが必要。 	



部 品 記 号	<p>■外形寸法(パーパス品) (単位:mm)</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div data-bbox="284 1727 603 1883"> <p>浴室リモコン</p> </div> <div data-bbox="767 1700 986 1899"> <p>台所リモコン</p> </div> <div data-bbox="1197 1675 1356 1832"> <p>三方弁ユニット</p> </div> </div> <p>【注意】設置制約については、各取扱企業に確認をお願いします。</p>
------------------	---

部品仕様	給湯能力 16~2.5号 ガス消費量(都市ガス13A) 同時 41.8kW / 給湯 最大 30.2kW、最小 5.23kW / 風呂 11.6kW 外形寸法(本体) H600 × W470 × D250 接続配管 ガス 15A(R1/2) 給水 15A(R1/2) / 給湯 15A(R1/2) 風呂 15A(G1/2)、最大延長 25m10 曲り(10A 樹脂ベアチューブ) ※最大延長は一例 電源 AC100V バリエーションの概要 排気バリエーション(扉内設置、後方排気)
-------------	---

標準的な設置方法	<p>■PS設置の場合の標準設置例(パーパス品)</p>  <p>■浴室内の三方弁設置例(パーパス品)</p>  <p>■排気バリエーション</p> <p>扉内設置タイプ</p>  <p>後方排気タイプ</p> 
-----------------	--

設置条件等	<ul style="list-style-type: none"> ・ 設置工事は専門の資格者が行うこと。 ・ 設置工事説明書と「ガス機器の設置基準及び実務指針(日本ガス機器検査協会)」に従い、関係する法・条例などを遵守すること。 ・ 給排気に関する設置基準や防火上必要な処置などの設置条件は、設置工事説明書と「ガス機器の設置基準及び実務指針(日本ガス機器検査協会)」に従うこと。 ■パイプシャフト設置の場合の注意 <ul style="list-style-type: none"> ・ 可燃物との間に防火上有効な間隔をとって設置してください。(前方 600mm 以上、上方 300mm 以上、側方 150mm 以上、など) ・ 給排気が十分できる場所に設置してください。 ・ 機器の排気口から、定められた範囲内に燃焼排ガスが室内に流入するおそれのある開口部がないことが必要です。 ・ 避難通路となるベランダに設置する場合は、有効な避難通路幅 600mm 以上を確保してください。 ・ コンセントは、できるだけJIS防雨型コンセント(接地端子付)を設けてください。防雨型コンセント以外の場合は、コンセントに雨がかからないような処置をしてください。
--------------	---

工事概要	<table border="0"> <tr> <td>(1) 工事条件</td> <td>・ 設置条件を参照</td> <td></td> </tr> <tr> <td>(2) 事前調査</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ・ ガス種 ・ 可燃物との離隔距離を確保できること ・ 給排気の障害物がないこと </td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ・ 建物開口部との離隔距離を確保できること ・ メンテナンススペースを確保できること </td> </tr> <tr> <td>(3) 工事内容</td> <td> ①機器の取り付け工事 ②給水・給湯配管工事 ④三方弁取り付け工事 ⑤ガス配管工事 ⑦リモコンの設置・接続工事 ⑧試運転 </td> <td> ③ふろ追い焚き配管工事 ⑥電気工事 </td> </tr> <tr> <td>(4) 仮設・運搬・ストック</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>(5) 標準工期</td> <td>・ 約3時間</td> <td></td> </tr> <tr> <td>(6) 工事騒音・振動</td> <td colspan="2">・ 機器取り付け工事、浴槽穴あけ、配管固定作業時に騒音・振動の発生する可能性あり。</td> </tr> <tr> <td>(7) 動力等</td> <td>・ 不要</td> <td>・ 工事用水</td> </tr> <tr> <td>(8) 設置のための関連工事</td> <td colspan="2">・ なし</td> </tr> <tr> <td>(9) 推奨関連工事</td> <td colspan="2">・ なし</td> </tr> </table>	(1) 工事条件	・ 設置条件を参照		(2) 事前調査	<ul style="list-style-type: none"> ・ ガス種 ・ 可燃物との離隔距離を確保できること ・ 給排気の障害物がないこと 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 建物開口部との離隔距離を確保できること ・ メンテナンススペースを確保できること 	(3) 工事内容	①機器の取り付け工事 ②給水・給湯配管工事 ④三方弁取り付け工事 ⑤ガス配管工事 ⑦リモコンの設置・接続工事 ⑧試運転	③ふろ追い焚き配管工事 ⑥電気工事	(4) 仮設・運搬・ストック			(5) 標準工期	・ 約3時間		(6) 工事騒音・振動	・ 機器取り付け工事、浴槽穴あけ、配管固定作業時に騒音・振動の発生する可能性あり。		(7) 動力等	・ 不要	・ 工事用水	(8) 設置のための関連工事	・ なし		(9) 推奨関連工事	・ なし	
(1) 工事条件	・ 設置条件を参照																											
(2) 事前調査	<ul style="list-style-type: none"> ・ ガス種 ・ 可燃物との離隔距離を確保できること ・ 給排気の障害物がないこと 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 建物開口部との離隔距離を確保できること ・ メンテナンススペースを確保できること 																										
(3) 工事内容	①機器の取り付け工事 ②給水・給湯配管工事 ④三方弁取り付け工事 ⑤ガス配管工事 ⑦リモコンの設置・接続工事 ⑧試運転	③ふろ追い焚き配管工事 ⑥電気工事																										
(4) 仮設・運搬・ストック																												
(5) 標準工期	・ 約3時間																											
(6) 工事騒音・振動	・ 機器取り付け工事、浴槽穴あけ、配管固定作業時に騒音・振動の発生する可能性あり。																											
(7) 動力等	・ 不要	・ 工事用水																										
(8) 設置のための関連工事	・ なし																											
(9) 推奨関連工事	・ なし																											

取扱企業	<table border="0"> <tr> <td style="text-align: center;">企業名</td> <td style="text-align: center;">製品番号</td> </tr> <tr> <td> <ul style="list-style-type: none"> ・ パーパス ・ ノーリツ ・ リンナイ ・ ガスター ・ ハウステック ・ 大阪ガス ・ 東邦ガス ・ 東京ガス </td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ・ GX-SD1600ZW-1 ・ GT-CV1652AWX-PS ・ RUF-TE1610AW ・ ERUF-TE1610AW ・ WZ-S202SAB ・ 131-T420 ・ GX-SD1600ZW-1 ・ KG-T816RFW-RA </td> </tr> </table>	企業名	製品番号	<ul style="list-style-type: none"> ・ パーパス ・ ノーリツ ・ リンナイ ・ ガスター ・ ハウステック ・ 大阪ガス ・ 東邦ガス ・ 東京ガス 	<ul style="list-style-type: none"> ・ GX-SD1600ZW-1 ・ GT-CV1652AWX-PS ・ RUF-TE1610AW ・ ERUF-TE1610AW ・ WZ-S202SAB ・ 131-T420 ・ GX-SD1600ZW-1 ・ KG-T816RFW-RA
企業名	製品番号				
<ul style="list-style-type: none"> ・ パーパス ・ ノーリツ ・ リンナイ ・ ガスター ・ ハウステック ・ 大阪ガス ・ 東邦ガス ・ 東京ガス 	<ul style="list-style-type: none"> ・ GX-SD1600ZW-1 ・ GT-CV1652AWX-PS ・ RUF-TE1610AW ・ ERUF-TE1610AW ・ WZ-S202SAB ・ 131-T420 ・ GX-SD1600ZW-1 ・ KG-T816RFW-RA 				

給湯一熱源化改修

グループ分類

G 9-2

部品名称

ドレンアップ方式のガス給湯器

改修用品分類

ガス給湯器(潜熱回収型)



ポイント

高効率タイプのガス給湯機に取り替えることにより、CO₂排出量の削減とガス代の節約ができます。

特色

・潜熱回収で発生するドレンは、追いだき配管経路にもう1本ドレン用チューブを追加して、浴室へ排水するので、新たな縦管工事は必要はありません。
(※ ドレンを浴室へ排出する為の専用部品が別途必要です。)

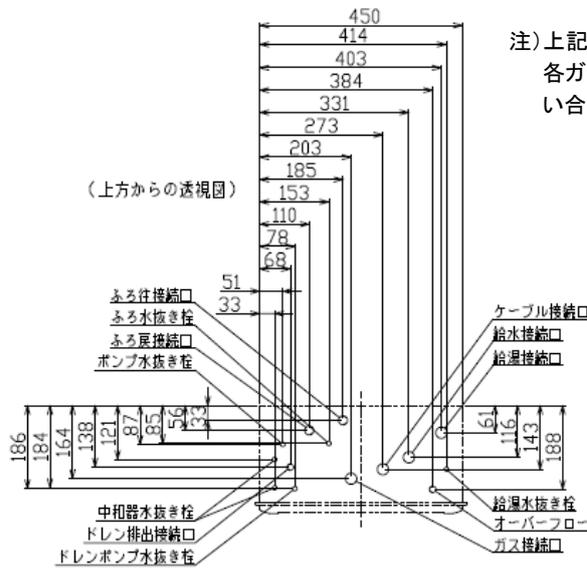
概要

- ・給湯能力は24号、20号、16号 があります。
- ・壁掛設置、および、PS扉内設置や排気延長タイプもあります。
- ・給湯熱効率が約95%、ふろ熱効率が約92%の高効率を達成。
- ・ドレン水を中和剤で中和し排出する中和タンクを搭載。
- ・低NO_xバーナで地球環境保全上重要な課題であるNO_xを低減。
- ・シャワーの断続使用時も安定した湯温を保つQ機能を搭載。
- ・最大30L/minまで出湯可能。
- ・スイッチ1つで自動湯はり、沸き上げ、保温、補水 まで自動。
- ・ふろ湯温が設定温度に近いときは緩やかに追いかし、不快感を低減します。
- ・給湯温度32℃～60℃(17段階)、ふろ温度33℃～48℃(16段階)。
- ・スイッチ操作は音声ナビゲーションでわかりやすくなりました。
- ・2階浴室(上方5m)・階下浴室(下方5m)へも接続可能。
- ・樹脂管による追いだき配管(25mまで延長)が可能。
- ・待機時の消費電力を1.1Wまで低減。

設置イメージ



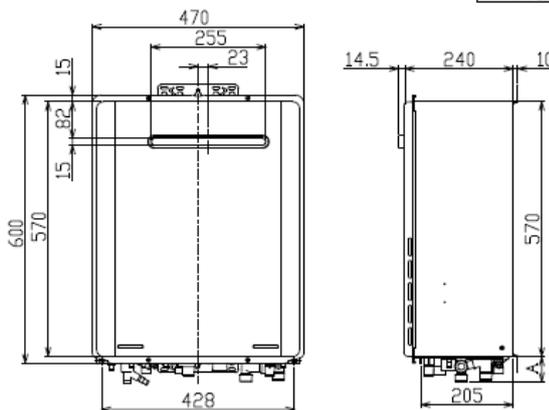
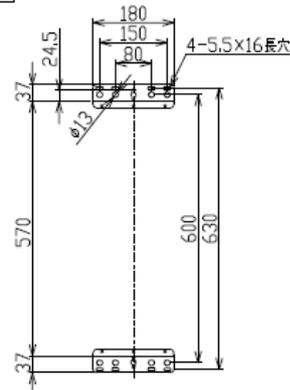
部
引
概
要



注)上記の概要 および 下記の寸法は、型式 RUF-EP2401AW の例です。
各ガス給湯器の概要および寸法は、各メーカーまたは販売会社へお問い合わせください。

接続口	A寸法
ガス	42
給水	56
給湯	52
ふろ栓	38
ふろ戻り	38
電気	31
オーバーフロー	42
ドレン排出	61

壁掛金具



部品仕様	給湯能力……………24～3号
	ガス消費量(都市ガス13A)…同時 45.0kW / 給湯 最大 44.2kW、最小 4.3kW / 風呂 11.2kW
	外形寸法(本体)……………H600 × W470 × D240
	接続配管……………ガス:15A(R1/2)、給水・給湯:15A(R1/2)または 20A(R3/4)、風呂:15A(R1/2)、 ふる配管最大延長……………20m10 曲り(ペアチューブ) ※最大延長は一例
	電源……………AC100V

標準的な設置方法

注) 上図は型式 RUF-EP2401AW の例です。

PS設置型(W) アルコーブ設置型(A) PS扉内設置型 PS前排气型(T)

PS後方排气型(B) PS上方排气型(U) PS給排气延長型(F)

設置条件等	<ul style="list-style-type: none"> ・設置工事は専門の資格者が行うこと。 ・設置工事説明書と「ガス機器の設置基準及び実務指針(日本ガス機器検査協会)」に従い、関係する法・条例などを遵守すること。 ・給排気に関する設置基準や防火上必要な処置などの設置条件は、設置工事説明書と「ガス機器の設置基準及び実務指針(日本ガス機器検査協会)」に従うこと。 ・屋外壁掛設置の場合の注意 ・可燃物との間に防火上有効な間隔をとって設置してください。(上方 300mm 以上、側方 150mm 以上、など) ・給排気が十分できる場所に設置してください。 ・機器の排気口から、定められた範囲内に燃焼排ガスが室内に流入するおそれのある開口部がないことが必要です。 ・避難通路となるベランダに設置する場合は、有効な避難通路幅 600mm 以上を確保してください。 ・コンセントは、できるだけ JIS 防雨型コンセント(接地端子付)を設けてください。防雨型コンセント以外の場合は、コンセントに雨がつかからないような処置をしてください。
-------	---

工事概要	<p>(1) 工事条件 ・設置条件を参照</p> <p>(2) 事前調査 ・ガス種 ・可燃物との離隔距離を確保できること ・建物開口部との離隔距離を確保できること ・給排気の障害物がないこと ・メンテナンススペースを確保できること</p> <p>(3) 工事内容 ①機器の取り付け工事、②給水・給湯配管工事、③ふる追い焚き配管工事、④ガス配管工事 ⑤電気工事、⑥リモコンの設置・接続工事、⑦試運転</p> <p>(4) 仮設・運搬・ストック</p> <p>(5) 標準工期 ・約2時間</p> <p>(6) 工事騒音・振動 ・機器取り付け工事、浴槽穴あけ、配管固定作業時に騒音・振動の発生する可能性あり。</p> <p>(7) 動力等 ・不要 ・工事用水</p> <p>(8) 設置のための関連工事 ・なし</p> <p>(9) 推奨関連工事 ・なし</p>
------	---

取扱企業	<p>【企業名】 【製品番号】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ノーリツ……………GT-CP1652AWX-PS シリーズ ・ リンナイ……………RUF-EP2401AW シリーズ
------	---

給湯一熱源化改修

グループ分類

G 9-2

部品名称

ガス給湯機(外壁壁掛型)

改修用部品分類

ガス給湯機(潜熱回収型)



高効率タイプの給湯暖房機に取り替えると、CO₂排出量の削減 とガス代の節約だけでなく、床暖房や浴室暖房機など更なる快適設備の設置も可能になります。

特色

給湯暖房機は、給湯・ふろ湯はり・追いだきはもちろん、床暖房や浴室暖房など温水を利用した暖房機能も1台の機器で行えます。

概要

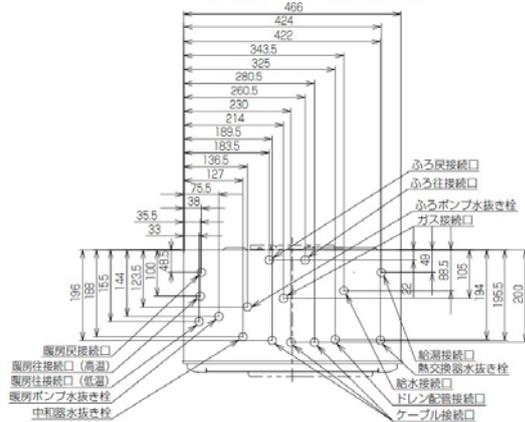
- ・給湯能力が 24号、20号、16号のタイプがあります。
- ・スイッチ1つで、ふろ自動湯はり、沸き上げ、保温、補水 まで自動で行えます。
- ・床暖房や浴室暖房機など暖房端末を6系統接続できるタイプや10系統接続できるタイプなどがあります。
- ・給湯熱効率が約95%、暖房熱効率が約87%の高効率を達成。
- ・ドレン水を中和剤で中和し排出する中和タンクを搭載。
- ・低NO_xバーナで地球環境保全上重要な課題であるNO_xを低減。
- ・シャワーの断続使用時も安定した湯温を保つQ機能を搭載。
- ・リモコン操作は音声ナビゲーションでわかりやすいになりました。
- ・壁掛設置、および、PS扉内設置や排気延長タイプもあります。
- ・自己診断機能搭載で、機器が異常な場合は安全に停止します。

設置イメージ



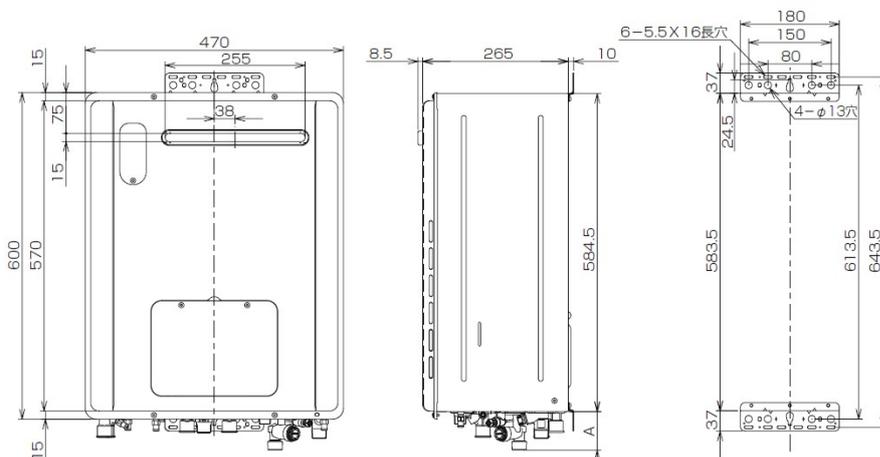
部品概要

(上方からの透視図)



接続口	A寸法	接続口口径
ガス	45	13A・12A・20A(R3/4)
		LP:15A(R1/2)
		TU接続可
給水	71	20A(R3/4)
給湯	50	20A(R3/4)
風呂往	39	CCHジョイント用継手
風呂戻	39	CCHジョイント用継手
暖房往(高温)	48	CCHジョイント用継手
暖房往(低温)	48	CCHジョイント用継手
暖房戻	48	CCHジョイント用継手
ドレン配管	24	15A(R1/2)

壁掛金具



注)

上記概要および左記寸法は一例ですので、給湯暖房機の詳細については、各メーカーまたは販売会社へお問い合わせください。

